

SAJ競技本部 フリースタイル委員会

フリースタイル・フリースキー競技会 新型コロナウイルス感染対策ガイドラインVer.3

はじめにこのガイドラインは、フリースタイル・フリースキー競技会を安全に開催するため、『SAJ競技会における感染症対策ガイドライン第4版』（以下SAJ競技会ガイドライン）に加え、フリースタイル・フリースキー競技における感染症防止策として補足事項を記したものです。SAJ競技会ガイドラインならびに本ガイドラインをご確認いただき、貴加盟団体主催を始めとする各競技会運営にお役立ください。

※必ず事前にSAJ競技会ガイドラインをご参照願います。

(<https://drive.google.com/drive/folders/1F838htYAq9LcDJ29Al52oIOCBncvsnw3>)

なお、本ガイドラインとSAJ競技会ガイドラインの内容に齟齬がある場合、SAJ競技会ガイドラインが優先されます。

※リフト、ゴンドラ、レストハウス等スキー場利用のルールにつきましては、スキー場施設の感染対策指示に従ってください。

1. 施設管理

- ① レースオフィスやジャッジスタンド内など密になる恐れのある場所では、マスクなどを着用の上、対面接触によるリスク軽減の為にアクリル板・透明ビニールカーテン、手指消毒剤を設置して対応する。
- ② 各部屋への入室は一度に入室できる利用者の数を設定し入出者名簿で記録を残す。
- ③ 筆記用具は各自持参し、貸し借りを避ける。
- ④ 書類やジャッジペーパーを触るときは接触感染に注意する（手袋の準備や、こまめな手指消毒をおこなう）。
- ⑤ 部屋は定期的に換気をおこなう。

2. 運用管理

- ① TCMはオンラインでおこなっても良い。
- ② TCMでのドローを避け事前におこなう場合は大会当日までにジュリーにて協議をおこなう。
- ③ 表彰式をおこなう場合はSAJ競技会ガイドライン【競技会運営-9表彰式】に準じおこなう。
- ④ 参加者には「健康管理表」を、毎日事前に記入してもらい受付をおこなう。
- ⑤ 主催者は受付時の対応として「健康管理表」の内容を確認し異状が無ければ入場させる（加え受付時の検温を推奨する）。
- ⑥ ビブはクリーニング済み・消毒済みの物を配布する。
- ⑦ ビブの回収時はビニール袋などに入れるなどして感染に注意する。
- ⑧ ジャッジレビュー・ジャッジペーパーの閲覧（写真撮影など）はOCとジュリーで協議をおこない安全に開催できると判断した場合のみおこなうことができる。ジャッジレビューが対面形式となる場合はアクリル板または透明ビニールカーテンを設置し十分な対人距離を確保する。また、ジャッジペーパー閲覧においては事前に手指消毒を済ませ閲覧中の会話はしない。

以上